

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	85.2	11.1	3.7	0.0
女子	60.0	35.0	0.0	5.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	74.1	14.8	7.4	3.7
女子	75.0	15.0	5.0	5.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	51.9	33.3	14.8	0.0
女子	20.0	55.0	20.0	5.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.55	20.89	34.14	36.11	53.36	9.34	152.93	22.82	53.43	女子	16.30	18.60	38.90	34.70	36.20	9.64	149.45	12.50	54.11

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

- ・体育の授業が楽しいと答える児童の割合は、引き続き高水準にあるものの、否定的な回答が増加した。
- ・運動やスポーツをしないと答えた児童が減少してきているものの、運動の機会が十分に確保されているとは言えない。

体力面

- ・男子→「反復横跳び」
- ・女子→「反復横跳び」、「ボール投げ」

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・導入や各領域において、本運動へつなげる運動として、敏捷性を意識した活動を取り入れる。その際、遊びの要素を加え、楽しみながら家庭や地域でも継続して取り組めるようにするとともに、チーム戦などの要素を加え、お互いに高め合える場も設定する。
- ・授業においては、活動におけるトップイメージを意識させ、具体的な目標をもたせる。その目標に向かって自ら考え、選んだり、決めたりする場面を設けるとともに、タブレット等も活用しながら、友達同士で関わり合い、よりよい動きを学べる環境を設定する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・学校全体で、得意なことや、頑張っていること、一緒に楽しめることなどを発表する「体育リサイタル」に引き続き取り組み充実を図る。
- ①子ども達が楽しく運動に取り組むことができるように、体育委員会や各学年等が中心となって企画できるようにする。
- ②運動を頑張っている人や、難しいことでもチャレンジをしている人の姿を見ることを通して、運動への興味・関心を持たせたり、運動への意欲を高めたりする。
- ・家でも取り組める簡単なストレッチ運動や体幹トレーニングなどを紹介し、日常的に体を動かす習慣が定着するように図る。

2026年度(R8年度)の  
重点目標値

- ・「体育の授業が楽しい」の質問で肯定的評価を、男女ともに95%以上にする。
- ・「反復横跳び」、「ボール投げ」を中心に各種目の数値を上げ、男女ともに体力合計点を60点以上にする。